



2017

# 火山砂防フォーラム

## 火山を知り、火山と共に生きる。

### 知っておこう! 考えておこう! 樽前山の火山防災

樽前山は、有史以降1667年や1739年など大規模噴火の実績があり、最近では、昭和56年に地震活動の活発化ののち小噴火をし、山腹に降灰を見ました。現在でも火口付近は高温を保っており、十分に警戒が必要な状況です。

山ろく周辺には、苫小牧市・千歳市を始め道央圏の中核都市や、北海道のダブルポートである苫小牧港、新千歳空港、北海道の大動脈、JR室蘭本線や道央自動車道などが位置し、樽前山が活発な火山活動を再開した場合、北海道経済のみならず、社会活動にも大きな打撃を与えることが考えられます。

本フォーラムでは、活動が続ける全国の活火山の状況を踏まえ、比較的静穏に推移している活火山樽前山での防災対策のあり方について、地域住民の研究発表、パネルディスカッションを通じ、今後の指針を得ることを目的に、北海道苫小牧市において開催します。



### 開催日

平成29年  
**10月26日(木)**

### 会場

## 苫小牧市民会館

●開場 / 13:00 ●開会 / 13:30  
●閉会予定 / 17:00

### 研究発表

「活火山 樽前山の歴史と山麓の暮らし  
～樽前山の山麓に暮らすこと、火山噴火の歴史とわたしたちの町～」

発表者: ①「苫小牧市もえぎ町のみなさん」  
②「苫小牧市樽前のみなさん」

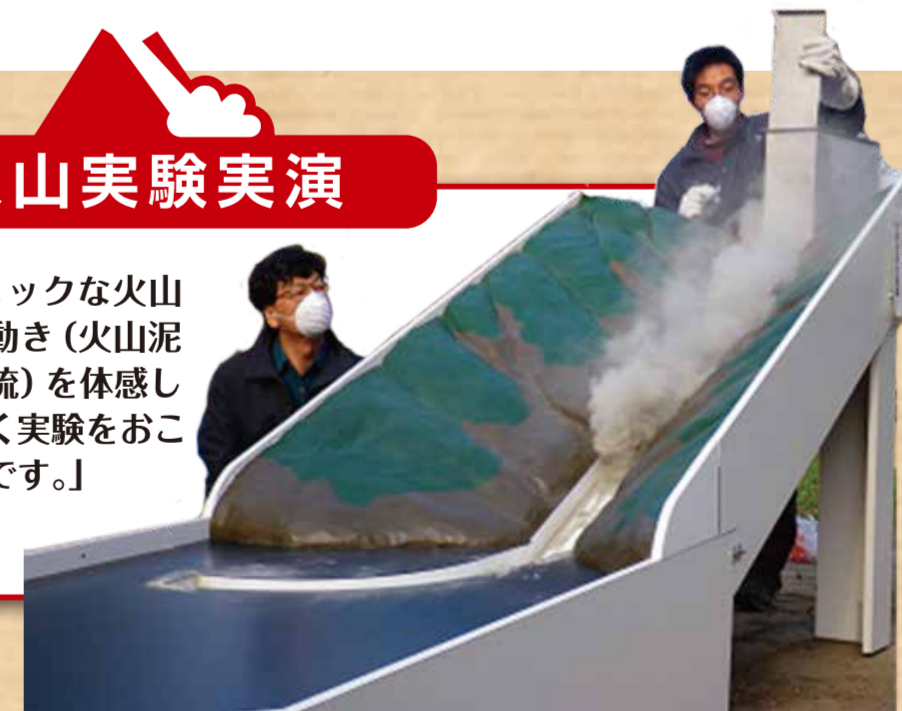
## 参加無料

直接会場にお越しください

※満席の場合はご入場いただけないことがあります。  
※行政機関、関係民間企業の方は、別途、HPよりお申し込みください。

### 火山実験実演

「ダイナミックな火山噴出物の動き(火山泥流と火砕流)を体感していただく実験をおこなう予定です。」



### パネルディスカッション 「知っておこう! 考えておこう! 樽前山の火山防災」

コーディネーター  
池谷 浩  
(内閣府  
火山防災エキスパート)



### パネリスト



中川 光弘  
(北海道大学大学院  
理学研究院 教授)



山田 孝  
(北海道大学大学院  
農学研究院 教授)



八幡 巴絵  
(一般財団法人  
アイヌ民族博物館 学芸課係長)



平野 令緒  
(北海道開発局  
室蘭開発建設部長)



岩倉 博文  
(苫小牧市長)  
白老副町長 その他1名出演予定

コメンテーター  
栗原 淳一 (国土交通省砂防部長)

■主催 / 火山砂防フォーラム委員会 (委員長 苫小牧市長 岩倉博文) ■共催 / 樽前山火山防災協議会 (苫小牧市・千歳市・恵庭市・白老町・安平町・厚真町・むかわ町) ■後援 / 国土交通省、気象庁、内閣府、北海道  
■協賛 / (一社) 全国治水砂防協会、(公社) 砂防学会、(一財) 砂防・地すべり技術センター、(一財) 砂防フロンティア整備推進機構、(一社) 国際砂防協会、(NPO) 土砂災害防止広報センター、(NPO) 防災情報研究所

## お問い合わせ

2017 火山砂防フォーラム幹事会運営事務局 (苫小牧市 都市建設部 道路河川課内)

TEL: 0144-32-6495

E-mail: dourokasen@city.tomakomai.hokkaido.jp